

《町営牧場の概要》

開陽台牧場

昭和37年度第1次農業構造改善事業導入により設置され、6ヶ月令以上の育成牛の夏期預託放牧及び、人工授精希望牛に対する人工授精の実施を主に、6月上旬から10月下旬までの約150日間実施しております。

- 牧場用地面積499ha
- 放牧地面積423ha
- 収容能力1,200頭(0.35ha/頭)
※放牧牛1頭あたり年間必要面積0.8ha
ヶ月0.07ha×約150日間(5ヶ月)=0.35ha

牧場の造成

S37～S43	(農業構造改善事業)	事業費:	81,116 千円
S54～S58	(団体営草地開発整備事業)	事業費:	410,016 千円
S60～H元	(公社営畜産基地建設事業)	事業費:	387,815 千円
S63～H元	(団体営草地開発整備事業)	事業費:	12,621 千円
H10～H16	(道営公共牧場整備事業)	事業費:	886,195 千円
H27～R3	(道営公共牧場整備事業)	事業費:	467,693 千円



俵橋牧場

当牧場は、国営等草地開発事業により昭和56年度から飼料基盤の整備拡充を目的に設置され、夏期預託放牧及び採草地として実施しております。

- 牧場用地面積551ha
- 採草地面積410ha

牧場の造成

S56～H3	(国営草地開発事業)	事業費:	2,484,534 千円
S59～H元	(国営等草地開発附帯事業)	事業費:	340,370 千円

